

# 元気いっぱい !!



日本赤十字社医療センター附属乳児院  
Home for Infants, Japanese Red Cross Medical Center

〒150-0012

東京都渋谷区広尾4丁目1番1号

TEL 03-3400-0147 (代) 03-3400-1311

<http://www.med.jrc.or.jp/relation/tabid/385/Default.aspx>

## 理念

私たちは、「人道・博愛」の赤十字精神を行動の原点として、子どもの最善の利益を守り、心身ともに健やかに成長できる保育看護を提供します。

私たちは、家族に寄り添い、地域との連携をはかり、家庭復帰を支援します。



## 子ども達の笑顔が続きますように



看護副部長 臼井 孝子

年が明け、まだ来ぬ春が待ち遠しく感じられます。

昨年は連日のように新型コロナウイルスの感染拡大や変異株の感染確認について報じられ、新型コロナウイルスの話題ばかりが世間を騒がせていたように思います。その中でも、一年延期された東京オリンピックが世界中の人の協力のもと開催され、多くの選手たちが練習の成果を発揮していました。乳児院では感染対策を講じながら子どもたちの生活を守ってきましたが、皆さまには様々な場面においてご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が国内で初めて確認された二年前から変わらず、感染防止対策のためにバスを利用したお出かけができないなど、子どもたちの日常生活は制限される状況が続いております。しかし、感染状況に注視し、感染対策を講じながら、子どもたちは一月に近隣の神社へ初詣に行ってきました。子どもたちは何をお願いしたのでしょうか。初詣の道すがら、頬に当たる陽ざしの温かさや風の冷たさ、木々の葉が当たる音、道行く人の話し声や自転車の音など、全身でいろいろ感じたことでしょうか。子どもたちと共に過ごす時間と共有する空間を大事にして、一緒に笑い、楽しみ、子どもたちの心に寄り添っていきたくと思います。昨年末から全国でオミクロン株による感染が拡大してきていますので、今後も気を緩めずに日々を過ごして参ります。新型コロナウイルスによる混乱が一日でも早く収まるように願いながら、子どもたちの笑顔を守っていきます。



前号では子ども達の生活しているお部屋について紹介させていただきましたが、今回は子ども達の遊び場について紹介していきたいと思います。子ども達がどのような場所でどのように遊んでいるかを少しでも感じていただけたら嬉しいです。



## 乳児院の遊び場紹介



乳児院内には子ども達がお部屋で遊ぶ以外の遊び場が大きく分けて4カ所あります。コロナ対策のため部屋ごとに使用出来るよう、遊び場優先表なども作られています。

普段子どもたちがどのように遊んでいるか写真と共に紹介していきたいと思います。

### <プレイルーム>



プレイルームA

乳児院1階にある遊び場です。大きなお部屋が仕切りで二つに分けられています。玩具などは倉庫や棚に片付けられているため、のびのびと動けます。玩具もフラフープや、コンビカー、室内用ジャングルジム、ボールなど、体を動かして遊べるものが多いです。小さい子どもたちは、マットの上でゴロゴロして遊んだり、鈴などの楽器を鳴らして楽しんでいます。



プレイルームB



倉庫

### <面会ロビー>



乳児院2階にあがってすぐのロビーの遊び場です。コロナ以前は保護者の方とお子様が見会をする際に使用していましたが、現在は1階にて面会を行っているため、子どもたちの遊び場となっています。居室から近く、乳児部の子どもたちの中でもハイハイが出来る子は、廊下を自分で移動して遊び場に向かう時もあります。広くはありませんが、大きな車落としや、おままごと用の台所、ルーピングなどが置いてあります。



ルーピング





### <3階ロビー>



乳児院3階の遊び場です。3階ロビーには、玩具が沢山あります。いたずらボックスや、マグネットの玩具、おままごとセット、お人形さんやドレスなどのお洋服もあります。いろいろなお洋服を着て遊んでいる子どもたちの姿はとても可愛らしいです。



べったんこ！  
いつも沢山貼られ  
てます



ハロウィンの  
衣装も…？



### <生活体験室>



生活体験室はお風呂やトイレ、キッチンなどがあり家庭に近いお部屋になっています。ご家庭へ戻るための練習に使う事がメインになっていますが、3、4人で遊ぶ時や、担当職員と一緒にゆっくり遊ぶ時にも使用しています。



## 冬の行事

### クリスマス



今年も各お部屋でクリスマスをお過ごししました。サンタさんと記念写真を撮り、ケーキを食べました。クリスマスプレゼントも貰い嬉しそうな子どもたちでした。



### 初詣



今年も広尾神社へ初詣に行きました。子どもたちもおててをぱっちん！今年も皆が健康で元気に楽しく過ごせますように！！



### はじめまして！（新入職員の紹介）



乳児部

保育士  
薬師寺

保育士  
浦辺

看護師  
亀谷

看護師  
斧田

保育士  
川村

幼児部

事務職員  
藏富

## 子どもたちのほっこり、癒しのエピソード



職員から子どもたちの可愛かった、ほっこりしたエピソードを集めました。一部ですがご紹介していきたいと思います。

ズボンをはく時に、「ぎゅーってあげてごらん」と伝えたら、近くにいたお友だちがその子を「キュー!!」と言って抱きしめました♡ (幼児部)



お歌の流れる玩具でご機嫌のHくん、それを見てNちゃんもキャッキョッと声を出して笑い出し周りの子たちにも笑いが広がり…。するとHくん、タッタッタとNちゃんに近づきその玩具を「どうぞ」と渡しました♡ (乳児部)

泣いているお友だちがいたら、その子のところに行って「よしよし」と言いながら慰めてあげていました。「お兄さんになったなあ～」と感心しました。 (幼児部)

「しあわせなら手をたたこう」の絵本で、「しあわせなら手をつなごう」の部分の時に、子ども同士手をつないだ後…。しばらくつないだまま嬉しそうに歩き回っている様子が可愛かったです。 (幼児部)

散歩へ出かけた際に、木の枝を拾って鼻にあてると「天狗!!」と言って真似をして遊んでいました。落ちていた葉っぱや木の枝など何でも遊び道具へと変身できる遊びのプロたちがいっぱいいます。 (幼児部)



## 編集後記

今年度は子どもたちが普段どのような所でどのように生活をしているのか知って頂けるような内容を意識して作成しました。子どもたちの様子や、乳児院のことが少しでもお伝えできたら嬉しいです。これからも私たちの思いが伝わるお便りとなるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

